

観光地における魅力向上要因

Factors increasing attractiveness of tourism area



香月 義之

KATSUKI Yoshiyuki

教授（専門職大学院）

Professor, The Professional Graduate School

専門領域 Areas of expertise

■観光地データ分析

Analysis of Tourism Area Data

■観光地ブランド

Destination Branding

■観光地域づくり

Destination Management

主な担当科目 Subjects

■観光地データ分析演習

■観光地経営戦略演習

研究活動 Research

■現場での実務経験

これまで、近畿圏内のいくつかの地域の観光協会や観光地域づくり法人（DMO）に勤務し、観光振興に携わってきました。多くの地域でテーマとなるのが、どうすれば観光客がくるのか、観光地の魅力とはなにか、地域固有性とはなにか、魅力ある観光地域づくりはどのように取り組むのか、観光によって持続する地域づくりはどのように取り組むのかなどです。そして、これらのテーマに対して、地域資源の再発掘とその観光資源化や観光地ブランドの形成、そして観光地のデータ分析などを行い、観光客の誘致や観光需要の拡大に取り組んできました。

■研究

現場の実務における課題を基にして、研究を行ってきました。テーマは、観光地域づくりにおいては、どのような取り組みが観光地の魅力を高めるのかということです。主に指標の定量化とそれを用いた統計的分析によって、観光地の魅力要因を明らかにすることに取り組んできました。また、定量的なデータでは計ることのできないものに関しては、定性的なデータを用いて研究を行ってきました。現在、興味をもっていることは、地域内の観光消費額の拡大を目的として、地域内の回遊性向上のために必要な要因を明らかにし、観光客の回遊性を高める仕組みを構築し、構築した回遊システムの一般化を行うことです。

■観光地のマネジメントに従事するみなさんへ

地域の観光振興における課題やテーマは、地域の歴史や文化、自然などの背景の違いから、多様なものとなってきています。みなさんのそれぞれ地域における課題の解決に向けて、様々なデータを用いて地域課題の要因を具体的に明らかにし、課題の解決方法を一緒に考えていきたいと思います。

■論文

- ☐ 観光地の魅力向上の要因分析
- ☐ 観光地ブランドの定量分析
- ☐ 魅力ある観光地域づくり：
魅力要因の実証分析と観光地ブランドの形成方法
- ☐ 地域資源再発掘の有効性



tourism

Love your place
Share it with the world